タイトル： ハイパーカミオカンデとそれに向けた新型光検出器開発

発表者： 田中秀和（東京大学宇宙線研究所）

要旨：

ハイパーカミオカンデは、ニュートリノCP対称性の破れの発見、陽子崩壊の発見、超新星ニュートリノの観測など重要な物理研究課題を複数持つ実験であり、本実験の早期実現が急務である。ハイパーカミオカンデ国際共同研究グループは、従来の２倍の感度を持つ新型光検出器の開発に成功し、それを用いた本実験の基本設計や物理感度をまとめたデザインレポートを公開した。本実験実現に向けて、検出器建設候補地での更に詳細な地質調査の実施など、着々と準備を進めている。